

宮城県業務説明会

水産

**Miyagi
Prefectural
Government**

水産職の仕事

水産業の振興、水産物の流通、担い手の育成、
漁場環境の調査、技術開発等の試験研究等

配属先

本庁各課
地方機関（地方振興事務所、水産技術総合センターなど）

自己紹介 石川県出身

R3.3月 **東北大学大学院卒業**

R3.4月～ **水産林政部 水産技術総合センター
気仙沼水産試験場**

定期的な海洋環境・プランクトンモニタリング調査、高水温耐性ワカメ種苗開発の取組等

R7.4月～ **水産林政部 水産業基盤整備課 養殖振興班**

貝毒監視と出荷規制等の手続き、伊達いわな振興に関する業務など

志望動機

なぜ公務員だった？

現場に直接貢献できると思ったから

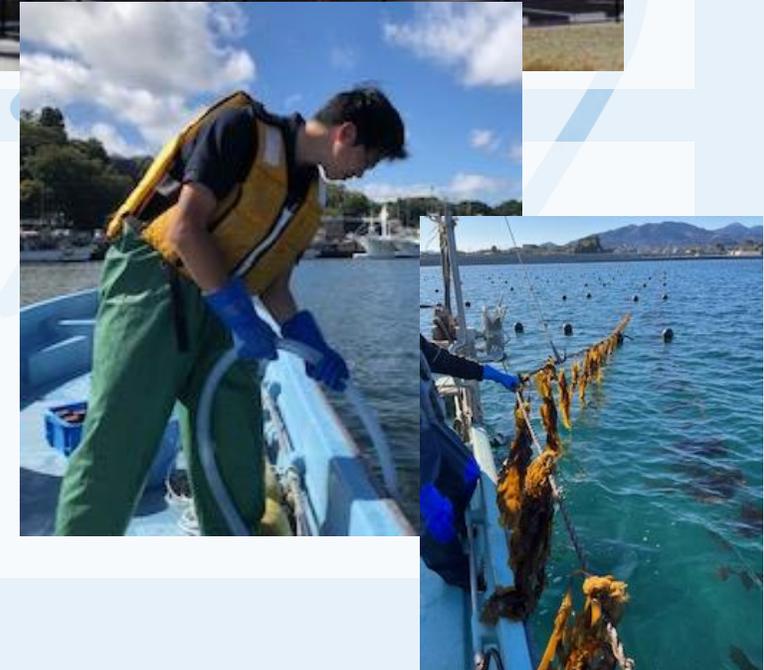
なんで宮城県庁を選んだ？

宮城の大学で宮城の海について学び、その面白さを知ったから

担当した仕事

水産技術総合センター 気仙沼水産試験場

漁場環境の調査や貝類・藻類の養殖・
種苗生産の研究をしています



担当業務

- ・ 海の水温や栄養、プランクトンなどの定期調査
- ・ 高水温に強いワカメ種苗の開発試験

大変だったこと

県民（漁業者）の期待が大きく、プレッシャー！

特に最近は環境変動が著しく、環境調査の結果や、高水温に強い種苗などへの関心が高まっています。

「今回の調査結果どうだった？」だけでなく、「この問題
どうにかしてける！」と言われることもしょっちゅうで、
応えようとするのが大変でした。

漁業者さんとじっくり話し合う→
機会も多かったです



やりがい、心掛けてのこと

プレッシャーも裏を返せばやりがい？

何気ない会話の中からヒントを探してみる

1日のスケジュール

8:30 出勤

9:00
環境調査に出港

12:00
帰宅・昼休み

13:00
飼育生物の管理

15:00
ワカメ胞子の培養

17:15 退勤

入庁前のイメージとギャップ

公務員って研究もするの？

入庁前は正直なところ、県職員が試験研究をしているイメージは全くありませんでした。

現場に近い分課題を見つけやすく、解決策もフィードバックしやすいのは大学とも違っていいところです。



私の公務員試験対策

筆記試験は数的処理を中心に

面接は力を抜いて、飾らない方がうまくいく？

みなさんへのメッセージ

一口に県職員の仕事といっても業務の幅は案外は広く、
技術職の場合もデスクワークを任されないとも限りません。

きっと自分に合うフィールドがあると思いますので、ぜひ受験
を検討してみてください。

みなさんと働けるのを楽しみにしています！

